

## 南木曾小学校 卒業式 あいさつ （ 要旨 ）

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。保護者の皆様、本日は誠におめでとうございます。お子様の健やかな成長心よりお喜びとお祝いを申し上げます。先生方には、日頃より子ども達がお世話になっておりますこと、コロナ禍という大変な状況乗り越えて卒業にお導き頂いたことに敬意と感謝を申し上げます。

さて卒業生の皆さん、今から6年前この体育館に入ってきたあの入学式の日のことを覚えているでしょうか。あれから6年。体が大きくなり、力も強くなり、色々な動きも出来るようになりました。心も気持ちも大きくなり、自分で考え、自分で行動できるようになりましたし、時には周りの人のことも考えながら行動が出来るようになってきました。本当に体も心も大きくなった6年間でした。

4月からはよいよ中学生です。中学校は子どもから大人へなるための準備をしていくところです。大きくなったらどんな人になるのか、どんな仕事に就くのかといった事を自分で決められるように色々と勉強していかなくてはなりません。少し心配もあるかもしれませんが、小学校で習ったことや先生方に教わったことを活かしながら、新しい生活をスタートさせて欲しいと思います。

ところで、今朝お父さんお母さんはなんて言ってくれましたか。おうちの中ではお父さん、お母さんが皆さんのことをいつも心配し面倒を見て来てくれました。外に出れば近所のおばちゃん、おじちゃんが皆さんを見守ってくれました。学校に來れば先生が色々なことを教えてくれました。いつも回りには、みんなを見守り応援してくれる人達が大勢います。そんな人達がいつも回りにいること、そんな故郷南木曾があることを忘れずにいて下さい。何か困ったことがあればいつでも回りの人に相談してもいいし、くじけそうになれば回りのみんなが応援してくれていることを思い出して、新しい生活を頑張っていって欲しいと思います。

4月になると桜が咲いてツツジが咲いて、山は緑に変わっていきます。その頃皆さんはもう中学生です。みんなで仲良く元気よく学校に通い、一人一人がすくすくと成長してくれるのを楽しみにしながら、卒業に当たってのハナムケの言葉、お祝いの言葉とします。

今日は本当におめでとう。